

TGM

# 欧州伝統の穴開け技術

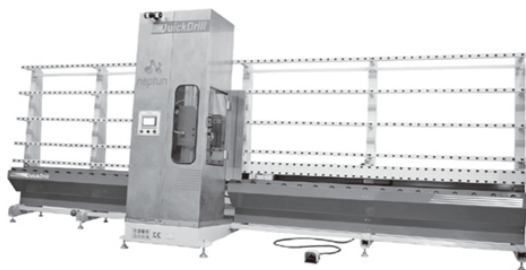
## 縦型と横型ラインアップ

TGM(東京都千代田区、弘中崇社長、03・62661・1260)は、イタリア・ネプチューン社の縦型穴開け機「QuickDrill(クイックドリル)」、ミリーング機能を加えた「Quick2(クイックツー)」、スペイン・エルメビマロス社の横型穴開け機「TD-3」を販売している。ネプチューン社は、縦型研磨機で世界的に有名なバベロニ社を創業したバベロニ家が2008年に創業。バベロニ社の技術を踏襲しており、設備の性能、耐久性は折り紙付き。エルメビマロス社は2017年、スペインやラテンアメリカだけでなく、世界中で長年にわたって愛された老舗メーカーの技術と社名を継承。製品やスペアパーツの製造を続けている。欧州伝統の品質は評価が高く、日本でも導入が進んでいる。

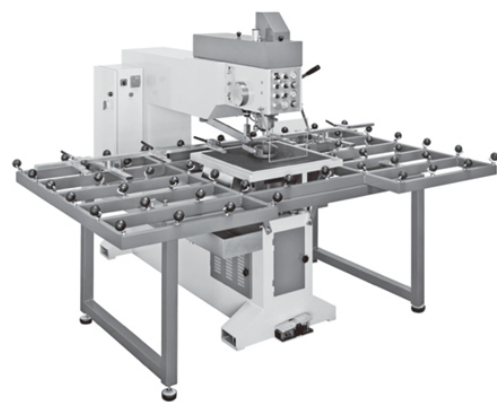
縦型穴開け機「クイックドリル」シリーズは、従来の穴開け機概念にとらわれず、最先端のシステムを採用することで生産性、安定性、加工精度などを飛躍的に向上させた。操作プログラムはイタリア・オプティマ社の専用ソフトウェアを採用し、客先のERPシステムと連動させるなど、ここ数年でシステムの互換性を強化している。ツ

ヨンカップシステムが背面からガラスを確実に固定。加工位置付近に自動でサクシヨンカップを配置することで、振動を最小限に抑え、迅速かつ高性能な加工を実現する。

ネプチューン社は昨年、ミリーング機能を加えた「クイックツー」の販売を開始。瞬く間に同社のベストセラーとなった。エッジ加工機能まで加えた新機種「QuickEdge(クイックエッジ)」も発売予定。ネプチューン社は縦型・横型のガラス洗浄機、日本でも導入実績が豊富



ネプチューン社の縦型穴開け機「クイックドリル」(上)とミリーング機能を加えた「クイックツー」



エルメビマロス社の横型穴開け機「TD-3」

な各種縦型コバ磨き機を製造しており、2017年にはオートメーション化に特化した部門を設立。ほぼ1年おきに高品質な新製品を生み出し続けており、今後のラインアップ拡充も注目される。

エルメビマロス社製の横型穴開け機「TD-3」は、ガラスの位置決めの際、プログラムに応じてX・Y両軸方向に自動で駆動するストッパーが装備されている。オペレーターはこのストッパーに合わせてテーブル上にガラスを置くだけで、正しい位置で穴開け加工ができる。プログラムはミリまたはインチ単位で99個まで登録でき、従来のようなマニュアルでの位置決めも可能。横型穴開け機以外にも、マニュアル変形加工機、ベルトサンダー機、小型エッジ

加工機なども取り扱っており、世界中で通算5000台以上の販売実績を持つ。設備はシンプルながら設計で、使いやすさ、メンテナンスの容易さから高い評価を得ている。